

キャラクター名
黒銀ナヲ

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル キュマイラ	ワークス	医者	カヴァー	ホワイトハンド
オプション		年齢	—	性別	女性
覚醒	素体	衝動	憎悪	初期侵食率	34 %
出自	犯罪者の子	経験	仲間の死	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	5	0	0			5	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	0	0	2			2	戦闘移動	9
社会	2	1	1			4	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	4		調達	4	
運転:			芸術:			知識: 医療	4		情報: 学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
クリスタルシールド	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
起源種	P	N		
“レオ”	P 尽力	N 憐憫		
霧谷雄吾	P 連帯感	N 隔意		
過去の友人	P 友情	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
スプリングシールド	3	2	オート	至近	自身	自動	—	
効果: あなたがガードを行う際に宣言する、このガード間、あなたのガード値を+10する、1シーンLv回								
イージスの盾	4	3+1	オート	至近	自身	自動	—	
効果: あなたがガードを行う際に宣言する、このガード間、あなたのガード値を+Lvd10する								
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	—	
効果: ダメージロールの直前に使用、カバーリングを行う、このカバーリングによってあなたは行動済みならず、行動済みでも使用可、1メインプロセスに1回まで								
命のカーテン	3	4	オート	至近	自身	自動	—	
効果: 《崩れずの群れ》を使用した際に宣言、そのカバーリングはあなたから10m離れたキャラクターに行える、このエフェクトは1シナリオにLv回まで								
守護者の巨壁	1	6	オート	視界	効果参照	自動	LIMIT	
効果: 誰かが行う攻撃の判定の直前に使用、その攻撃の「対象:単体」とし、あなたひとりに変更する、その攻撃であなたはカバーリングの対象にならない、1シナリオに1回まで								
変貌の果て	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果: あなたがかつてオーヴァードとして覚醒した際に、かつての外見から変貌を遂げたことを表すエフェクト、あなたはオーヴァードとなる以前とは外見が大きく異なっている、過去のあなたを知る者が同一人物かどうか判断するためには<知覚>による対決を行う								
異形の歩み	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果: 肉体を変化させてどんな場所でも移動が可能とするエフェクト、垂直の壁も平たい天井もあなたは移動できる、必要ならば【肉体】の判定を行わなくても良い								
眠れる遺伝子	★	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果: あなたの内側に眠っている歌の遺伝子を覚醒させることで、常に動物の姿で日常を過ごすエフェクト、ただしあくまで動物の姿になれるだけで機能が備わるわけではない、あなたが動物でないことを見放さなかった場合<知覚>同士の対決を行う								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

エグザイル×キュマイラのクロスブリード

子供の姿、ウサギの姿、大人の姿…の3つの姿に変わる女医
 着物+羽織、その上にボロボロの布を纏っている特徴的な姿をしている
 大抵の事には動じる事がなく、ふわふわしているが、姿によって相手の受ける印象が違ってくる不思議な人物
 戦闘スタイルはガード専門、纏っているボロボロの布を操りガードに徹する
 足場が悪い箇所もボロボロ布を足代わりにして歩くことがある

犯罪者の子供として産まれる
 →何か罪を贖うかのように医者になる
 →レネゲイドの存在やオーヴァードの事を知る
 →自ら実験体として、覚醒するに至る
 →UGNにふらりとやってくる、ホワイトハンドへ所属
 →起源種の実験に参加、起源種的能力を獲得
 →以降医者として前線に立つことも多くなる

元は犯罪者の子供、差別を受けていた影響か、何か罪を贖うかのように医者になる
 医者として災害地に派遣されたことがあり、世の中のレネゲイドの存在やオーヴァードの事を自ずと知った

ある日どこからともなくフラリとUGNに現れホワイトハンドに所属、その頃には覚醒しており、どういった経緯で覚醒したのかは不明である
 その後起源種の実験が行われると聞き、被験者として名乗りを上げた